

令和 2 年 4 月

学校長先生
4 年ご担当先生

教師用指導書（朱書編）訂正のお詫びとお知らせ

拝啓

時下、先生にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、弊社発行の令和 2 年度版『小学どうとく ゆたかな心 4 年
教師用指導書（朱書編）』に、以下の訂正箇所がございました。

謹んでお詫び申し上げます。

■P.18 「2 みんなのためにできること」

学年	ページ・箇所	誤	正
4	18 ページ 児童書縮刷部分	児童書 17 ページ が掲載されている	児童書 18 ページ を掲載する

修正後のページを掲載いたしますので、印刷していただき、指導書の
該当部分に貼り付けて、お使いいただけますと幸いです。

先生方にはご迷惑をおかけすることになり、大変申し訳ございません。
ご使用の際には、ご留意いただきますようお願い申し上げます。

敬具

これからは上級生として、どんな
学級生活を送ったらよいでしょう。」
ぼくたちは、先生の話をきっかけに、
「みんなのために何ができるか」を、
しんげんに話し合いました。
「ごみをすてない」ではなくて、「自分
たちで拾う」ことを決めた班もありま
す。入学したばかりの一年生と、休み時間
にいっしょに遊ぶことにした班もありま
す。いろいろなあんが出された中で、ぼく
たちの班は、うら門のまわりのそうじを
することにしました。昼休みにそうじ当
番の人たちがきれいにしてくれますが、
よく朝になると、もうよこれてしまっ
ているからです。
少しのちがいはいっても、朝早く登
校するのは、ちょっとつらい。それに、



15

10

5

18

展開例

※全体の見通しがもてるよう、毎ページに展開例を掲載しています。

●…予想される児童の意識 ○…指導上の留意点
…中心発問 ★…「評価」につながる見取り

導入



みんなのためにできることとは何かを考える。

5分

【発問】「みんなのためにできること」とは、どんなことでしょうか。

- 係活動。学級のため。
- お手伝い。家族のため。

○進んで働こうと思うときはどんなときかを想起させ、
「みんなのために働くことのよさ」を探してみようと投げかけ、教材に入る。

展開



「みんなのためにできること」を読み、進んで仕事をするということについて考える。

10分

【発問】「みんなのためにできること」にはどのようなものがありましたか。

- みんなのためにごみを拾う。
- みんなのために裏門の掃除を続ける。

★学校における自分たちの役割や仕事を理解したか。

20分

【発問】「ぼくたち」が、前とは少し違う気持ちで掃除するようになったのは、なぜでしょうか。

- 初めは、つらくて仕方なくやっていた。
- 今は、声をかけてくれるのがうれしい。
- みんなのためになっていると感じて、うれしくなった。
- みんなのために頑張ろうという気持ちになると、続けていくことが大切に思えた。
- 他にはどんなことをしていくのだろう。
- 働くことのよさは、みんなのために自分たちにできることを進んで行うことにあることを押さえる。
- 「ぼくたち」の態度の変容を心と結びつけて考えさせ、受動的態度から能動的態度に変容した理由を捉えさせる。
- みんなを支えると同時に自分たちもだれかに支えられて